

平成26年
12月14日執行

衆議院小選挙区選出議員選挙長崎県第2区選挙公報

長崎県選舉
管理委員会

今こそ、流れを変える時。

大久保ゆきしげ

地
域
主
権

- ◎動的防衛力を強化しつつ、外交安全保障の基軸である日米同盟を深化させます。
- ◎一極集中のは正と分権を進め、地方を再生します。

人と人の共生

- ◎2月の知事選挙は「自共対決」。日本共産党は得票率18.4%で過去最高でした。「今度は共産党!」の声が広かりました。
- ◎10月の大村市議選では定数2に5人が立候補。日本共産党の女性新人は得票率30%でみごと当選。「安倍政権の暴走にストップを」という訴えに共感が広がりました。

『大久保ゆきしげ』は全力投球で臨みます。

私たちを取り巻く政治環境も大きく変化しました。政治は政治家の為でなく、国民の為にある。私には「自立と共生」の理念のもと、真に豊かで平和なNIPPONをつくる未来への責任があります。「炎のチャレンジャー」は、火の玉になつて再起を果たし、がむしゃらに国民の皆様の為に働く決意であります。

「愛郷無限。」

大久保ゆきしげ

民主党

大久保ゆきしげ
48歳



矢崎かつみ
日本共産党



加藤かんじ
自由民主党(68歳)

暴走ストップ! 「政治を変えたい」と願う一票を

日本共産党へ

比例代表は
日本共産党
とお書きください

- 国保税(料)・介護保険料を引き下げます。
- 諫早湾の早期開門で農業と漁業の両立を実現へ全力
- 長崎県の農業・漁業を壊すTPPからの撤回します。

長崎県でも日本共産党への注目が広がっています

- 原発 「原発ゼロの日本」を再稼働ストップ、
- 人との共生 「戦争する国」づくり許さない
- 地域主権 「憲法9条を生かした平和外交を
- 生活の安心 「集団的自衛権」を
- 人と自然の共生 「アベノミクス」を
- 日本の成長 「消費税10%」を
- 政策資源を投入します。
- 産業・雇用の基盤である中小企業を確実に支援します。

- 原発 「稼働原発ゼロ」で1年余。「原発ゼロ」は実現可能です。
- 長崎県の豊かな再生可能エネルギーを普及し、仕事と雇用を増やします。

- 「稼働原発ゼロ」で1年余。「原発ゼロ」は実現可能です。
- 長崎県の豊かな再生可能エネルギーを普及し、仕事と雇用を増やします。

- 「稼働原発ゼロ」で1年余。「原発ゼロ」は実現可能です。
- 長崎県の豊かな再生可能エネルギーを普及し、仕事と雇用を増やします。

- 「先送り」ではなくキッパリ中止消費税に頼らない別の道に
- 増税を「先送り」にしたのは、経済政策の失敗の証です。
- 日本共産党は消費税10%を中止し、①富裕層と大企業に応分の負担を求める、②大企業の内部留保の活用で経済活性化などで、消費税に頼らず社会保障の充実と財政再建をすめます。
- アベノミクスで富める者はますます豊になる一方、実質賃金は15カ月連続で減少するなど、格差は拡大し景気は後退。日本共産党は最低賃金の大引き上げなど、国民の所得を増やして日本の経済をたてなおします。
- くらし第一で経済たてなおす
- アベノミクスで富める者はますます豊になる一方、実質賃金は15カ月連続で減少するなど、格差は拡大し景気は後退。日本共産党は最低賃金の大引き上げなど、国民の所得を増やして日本の経済をたてなおします。
- 「戦争する国」づくり許さない
- 若者を海外の戦争に送る集団的自衛権の「閣議決定」を撤回し、国民の目、耳、口をふさぐ秘密保護法を撤廃せよ。
- 日本共産党は憲法9条を生かし、平和の外交をすすめます。

消費税増税、集団的自衛権、原発再稼働――国民無視の安倍政権の暴走政治。沖縄知事選挙では保守・革新の垣根を越えた團結で「基地は造らせない」と安倍政権に痛烈な審判をくだしました。今度は総選挙です。安倍政権の暴走に真っ向から対決する日本共産党的躍進で、国民の声が生きる新しい政治をつくりましょう。

矢崎かつみ略歴

1949年千々石町生まれ。元千々石町議。島原民商副会長。千々石町自治会長会副会長

政策の詳細はホームページ 日本共産党 検索 <http://www.jcp.or.jp/>

一次産業の活性化なくして国の繁栄なし!

- 「現実」から目をそらさず「理想」を忘れず
- 実行可能な具体性のある「改革」を!
- 皆様の声を国政に反映するため、私に託してください!

◎加藤寛治プロフィール

昭和21年4月生まれ
昭和45年日本大学卒業
昭和57年長崎県議会議員初当選
平成13年長崎県議会第54代議長
平成17年JA島原雲仙代表理事組合長
平成24年自民党長崎県第2選挙区支部長
平成24年第46回衆議院議員選挙当選

- 3 第一次産業の発展なくして地方振興は望めぬ!
- 国は基幹的農業者の耕作面積を現在の全農地の50%（200万ha～230万ha）から80%にとの計画を10年間で達成しようとしております。全農地約450万haの80%は360万haとなります。現在圃場整備の完成は水田で約160万ha、畑地で50万ha、合計210万haと統計で示されています。そこで360万ha～210万ha差し引いて未整備の150万haが完成して始めて機械化の上、規模拡大が可能となり國の計画が実現可能となります。そこで未整備農地150万haを年次計画で圃場整備する事が地域農業振興に繋がり、引いては地方創生実現に向かうと思いま

- 1 地方の活力の集合体が日本の国力!
- 地方創生は一過性のものであつてはならないし、また一朝一夕で達成できるものでない。何年かかろうとも「千里の道も一歩から」との思いでねばり強く取り組み達成しなければ日本の国は衰退の一途を辿ると思います。それぞれの地方の活力の集合体が日本の国力だと確信しております。地方創生の実現こそが、我が國の進むべき道だと信じて疑わないものであります。
- 2 社会資本整備を図り地方が全国津々浦々まで活性化する事!
- 地方は活性化の基盤となるべき社会資本の整備が遅れております。これまで国は大都市部の過密対策には取り組んで来ただけども、地方の過疎対策を疎かにして来た結果だと思います。地方創生の基盤となる社会資本整備を図り、地方が全国津々浦々まで活性化する事が地方の集合全体である日本の国力の尚一層の強化に繋がります。

ぶれない政治で 地方創生!



加藤寛じ
自由民主党(68歳)

衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査

12月14日(日)投票日

(繰上投票区の投票日は12月13日(土)です。)

選挙の主役は、私たち。

小選挙区選挙では候補者の氏名を
(投票用紙はクリーム色です。)

比例代表選挙では政党等の名称を
(投票用紙はあさぎ色です。)

投票用紙をまちがえないように投票しましょう。

なお、小選挙区の区割りは次のとおりです。

第1区	長崎市(旧外海町及び旧琴海町の区域を除く。)
第2区	長崎市(旧外海町及び旧琴海町の区域)・島原市・諫早市・西海市・雲仙市・南島原市・長与町・時津町
第3区	佐世保市(早岐支所管内、三川内支所管内及び宮支所管内の区域)・大村市・対馬市・壱岐市・五島市・東彼杵町・川棚町・波佐見町・新上五島町
第4区	佐世保市(早岐支所管内、三川内支所管内及び宮支所管内の区域を除く。)・平戸市・松浦市・小値賀町・佐々町

※小選挙区の区割りの改定により、佐世保市の早岐支所管内、三川内支所管内及び宮支所管内が第3区に編入されておりますので、当該地区にお住まいの有権者の方々は、ご注意願います。

※投票日に仕事やレジャーなどの予定のある方は、
期日前投票または不在者投票をしましょう。